○更別村地域創造複合施設の設置及び管理に関する条例施行規則

平成28年12月12日

規則第29号

改正 平成29年12月11日規則第14号

令和3年11月25日規則第28号

令和4年3月30日規則第12号

(趣旨)

第1条 この規則は、別に定めるもののほか更別村地域創造複合施設の設置及び管理に関する条例（平成28年条例第28号。以下「条例」という。）の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(指定管理による管理)

第2条 条例第13条の規定により指定管理者に更別村地域創造複合施設（以下「複合施設」という。）の設置及び管理に関する管理を行わせる場合においては、第2条及び第5条並びに第6条及び第11条から第13条までの規定中「村長」とあるのは「指定管理者」と、第6条及び第7条の規定中「使用料」とあるのは「利用料金」と読み替えるものとする。

(休館日)

第3条 複合施設の休館日は、12月29日から翌年の1月3日までとする。
2 条例第5条に定める業務を実施するとき及び村長が特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず休館日に開館し、又は臨時に休館することができる。

(使用時間)

第4条 複合施設の使用時間は、次のとおりとする。

- (1) 複合施設は、午前9時から午後10時までとする。
- (2) 地域交流センターでの宿泊の場合は、午後2時から翌日午前11時までとする。

2 条例第5条に定める業務を実施するとき及び村長が特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず使用時間を変更することができる。

(使用の申請)

第5条 条例第3条に規定する複合施設の施設（以下「施設」という。）を使用しようとする者（以下「使用申請者」という。）は、使用許可申請書（別記第1号様式）を村長に提出し、その許可を受けなければならない。また、村長は、使用申請者に対して、使用許可に関して必要な書類の添付を求めることができる。

(使用料の減免)

第6条 条例第11条第3項の規定による減免は、次の各号の一に該当する場合とする。

- (1) 国又は地方公共団体が使用する場合
- (2) 村又は教育委員会が適当と認める活動を行う団体が使用する場合
- (3) 村内の幼稚園、小中学校及び高等学校が使用する場合
- (4) 村内の少年団及びその母集団が使用する場合
- (5) 村内に住所を有する高校生以下の者及び更別農業高校生が使用する場合
- (6) 村内に住所を有し、かつ身体障害者手帳、療育手帳若しくは精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者が使用する場合
- (7) 村長が特に必要と認める場合

2 前項の使用料の減免を受けようとする者は、使用料減免申請書（別記第2号様式）に村長が必要と認める書類を添えて、使用許可の申請の際に、村長に提出しなければならない。

(使用料の還付)

第7条 条例第11条第4項ただし書の規定により使用料の還付を受けようとする者は、使用料還付申請書（別記第3号様式）を村長に提出しなければならない。

（利用料金の承認の手続き等）

第8条 条例第15条第2項に規定する承認を受けようとする指定管理者は、村長に申請書を提出しなければならない。

2 村長は、前項の規定により、提出された申請書の内容が、次の基準に適合すると認めるときは、利用料金の承認をするものとする。

（1） 利用料金の額が、条例別表に定める金額の範囲内であり、かつ、類似の公営又は民営の施設の使用料、利用料等の額と比較して著しく均衡を失っていないものであること

（2） 利用料金の周知が適切であること

（3） 利用料金の収受が適切であること

（4） 利用料金の減免について定めがある場合は、公益上の理由その他相当と認められる理由がある場合に減免することとされていること

（5） 利用料金の還付について定めがある場合は、利用者の責に帰すことのできない理由により有料施設を利用できなくなった場合その他相当と認められる理由がある場合に還付することとされていること

（6） その他公の施設の利用料として不適当な事項が定められていないこと

（目的外使用等の禁止）

第9条 使用者は、許可された目的外の使用をしてはならない。

（遵守事項）

第10条 使用者及び複合施設を利用する者（以下「使用者等」という。）は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

（1） 許可を受けないで、物品を販売し、展示し、又はポスター等の貼付をしないこと

- (2) 危険物を持ち込まないこと及びみだりに火気を使用しないこと
  - (3) 所定の場所以外において喫煙し、飲食をしないこと
  - (4) 収容人員は、使用部分に収容できる定数の範囲内とすること
  - (5) 他の使用者等に迷惑のなるような行為をしないこと
  - (6) その他管理上必要な指示に反する行為をしないこと
- (入館の制限)

第11条 村長は、使用者等が、次の各号のいずれかに該当するときは、入館を拒否し、又は退館させることができる。

- (1) 公安又は風俗を害するおそれがあるとき
  - (2) 施設又は附属設備等を破損するおそれがあるとき
  - (3) 施設の使用目的に反するおそれがあるとき
- (原状回復義務)

第12条 使用者は、施設若しくは附属設備の使用を終了したときは、直ちに原状に復し、村長の点検を受けなければならない。使用の許可を取り消された場合も同様とする。

(き損等の届出)

第13条 使用者等は、施設又は附属設備をき損又は滅失したときは、直ちにその旨を村長に届け出て、その指示を受けなければならない。

(免責)

第14条 条例又はこの規則の規定による処分によって生じた損害については、村及び指定管理者はその責めを負わない。

(その他)

第15条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、村長が定める。

付 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成29年規則第14号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和 3 年11月25日規則第28号）

この規則は、令和 3 年11月25日から施行する。

附 則（令和 4 年 3 月30日規則第12号）

（施行期日）

1 この規則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

2 この規則の施行の際現に改正前の各規則の規定により作成されている様式については、当分の間、適宜修正の上使用することができる。

別記第1号様式(第5条関係)

更別村地域創造複合施設使用許可申請書

年 月 日

様

(記入不要)		
納付書		使用料
発行済	未発行	収入済
月 日		未収入

住 所
 (申請者)団 体 名
 代表者名
 (記入者)氏 名
 電 話

下記のとおり更別村地域創造複合施設を使用したいので、許可くださるよう申請します。

使 用 目 的			
参 集 予 定 人 員	人	入場料を徴収するかどうか	無料・有料
会 場 使 用 責 任 者	(記入者が責任者の場合は不要) 電話		

使用月日・時間・場所及び使用物品

月日(曜日)	時間	場所(選択)	使用物品	使用料(記入不要)
/ ( )	: ~ : (使用 時間)	(地域創造センター) ホール シェアオフィス サテライトオフィス1 サテライトオフィス2 サテライトオフィス3		円 . 免 除
/ ( )	: ~ : (使用 時間)	(地域創造センター別棟) サテライトオフィス		円 . 免 除
/ ( )	: ~ : (使用 時間)	(地域交流センター) 宿泊室		円 . 免 除
/ ( )	: ~ : (使用 時間)	(情報発信館) マルチスペース		円 . 免 除
/ ( )	: ~ : (使用 時間)	(職業体験館) チャレンジショップ		円 . 免 除
計				円

別記第2号様式（第6条関係）

更別村地域創造複合施設使用料減免申請書

年 月 日

様

住 所
(申請者) 団 体 名
代表者名
(記入者) 氏 名
電 話

次の理由により更別村地域創造複合施設使用料の減免を受けたく申請します。

記

減免理由

更別村地域創造複合施設使用料還付申請書

年 月 日

様

住 所
(申請者) 団 体 名
代表者名
(記入者) 氏 名
電 話

次の理由により更別村地域創造複合施設既納使用料を還付くださるよう申請します。

記

1 還付理由

2 還付金額 円

別記第 1 号様式 (第 5 条関係)

別記第 2 号様式 (第 6 条関係)

別記第 3 号様式 (第 7 条関係)